

9年生がオンラインで介護施設と交流

コロナ禍となってから、9年生の福祉体験は実際に介護施設へ伺うことはできず、今年度も昨年度と同様に、離れていても繋がることのできるオンライン交流を行いました。



1クラスにつき1施設、全部で5つの施設にお時間を頂きました。デイサービス、ケアハウス、グループホーム、介護老人保健施設、特別養護老人ホームの5種類、それぞれの違いも理解して臨みました。

今年は、昨年の教訓を活かして、ご利用者さんにご楽しんでいただくかを班ごとに考え、出し物を工作したり練習したりして当日を迎えました。



レコーダーやハンドベル等で音楽を奏でる班、



ジェスチャークイズ、○×クイズなどのクイズを出す班



その他にも、ペーパーサートを作り、絵本を読む班など、それぞれ楽しんでいただくための出し物が繰り広げられ、カメラを通して交流をしました。



オンラインで伝わるか？なかなか難しかったですが、大きな声、身振り手振り、拍手など、画面の向こうの皆さんの反応を見ながら、工夫をして楽しんで頂くことができました。



お忙しい中、オンライン環境を整え、繋がってくださった施設のご担当者様、本当にありがとうございました。来年は、実際に伺って交流できることを願っています。